

当社掲載記事のご紹介



The Daily NNA 2013年3月28日

タイトル

不動産トーセイ、SGX1部市場に上場

記事概要

不動産業のトーセイ(東京都港区)は27日、シンガポール証券取引所(SGX)1部市場への上場を果たした。東京証券取引所1部との二重上場は約10年ぶり。株式発行を伴う重複上場では初となる。域内で知名度向上を図るとともに、海外から投資資金を誘致することを目指す。

当初の予定ではSGX上場に伴い新規株式公開(IPO)を実施する予定だったが、今月に入り「新株発行を延期し、イントロダクション方式で上場する」と発表していた。同日シンガポールで開かれた記者会見に出席したトーセイの山口誠一郎社長は「株式発行を伴う東証との二重上場で初のケースとなるため、SGXが決済システム調整など対応を進めていることが延期の背景にある」と説明。SGXの規程では上場日から3カ月後に株式の募集が出来ることから、1年以内にはIPOを実施したい考えだ。

トーセイは首都圏の不動産物件を対象にした流動化、開発、賃貸、ファンド事業を手掛ける。不動産にはマンションや一戸建て住宅、オフィスビル、商業店舗、オフィスなどが含まれる。受託資産残高は約3,000億円。うち約半分は海外投資家から受託している。「海外投資家の多くはシンガポールを経由して投資しており、域内の金融ハブでもあることから上場先に選んだ。上場を通じて知名度向上を図り当社ブランドを海外で売り込むとともに、海外投資家を東京に誘致したい」(山口社長)考えだ。

昨年は初の海外拠点として現地法人トーセイ・シンガポールを設立。不動産ファンド事業を中核として、域内期間投資家からの新規運用受託を目指す。長期的には、同社が強みを持つ中小規模の物件を中心に東南アジアで不動産開発に参入する計画。

日本の不動産業界では、リーマン・ショックの影響で倒産する企業が相次いだ。同社は流動化や開発、賃貸、不動産管理と事業を分散することで安定した業績を維持しており、1994年以来黒字を維持している。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp